

# 地域支え合いシンポジウム アンケート集計結果

令和2年1月20日に開催した地域支え合いシンポジウムの参加者に実施したアンケート結果を取りまとめましたのでご覧ください。

## 【アンケート概要】

### ■実施対象

地域支え合いシンポジウム参加者 89名（関係者5名を含む。）

### ■回答状況

回答数 68名（回答率 76.40%）



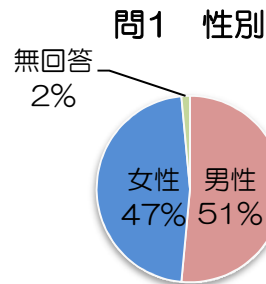
## ■アンケート集計結果

### 問1 「性別」、「年齢」、「所属」について

#### 「性別」

男性	35人
女性	32人
無回答	1人

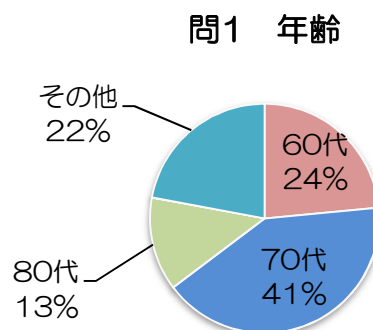
参加者全員についても男性・女性は各44人・40人とほぼ同数でした。



#### 「年齢」

60代	16人
70代	28人
80代	9人
90代	0人
その他	15人

「その他」の内訳は、30代が2名、40代が5名、50代が8名でした。

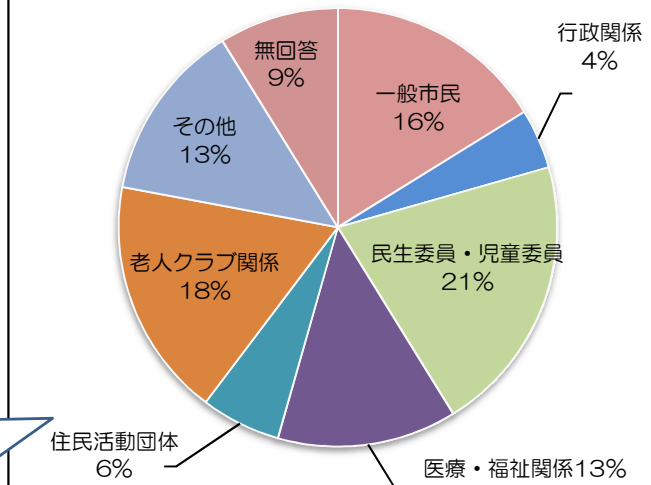


「所属」

一般市民	11人
行政関係	3人
民生委員・児童委員	14人
医療・福祉関係	9人
住民活動団体	4人
老人クラブ関係	12人
その他	9人
無回答	6人

「民生委員」、「老人クラブ」、  
「一般市民」を中心に回答をいただきました。

問1 所属

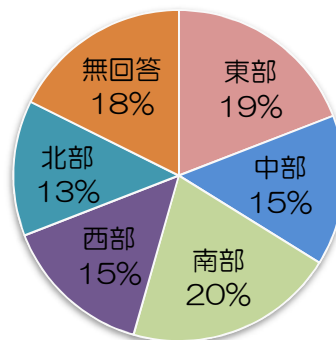


問2 お住まいの地域について

東部	13人
中部	10人
南部	14人
西部	10人
北部	9人
無回答	12人

各圏域ごとにほぼ均等に回答いただきました。

問2

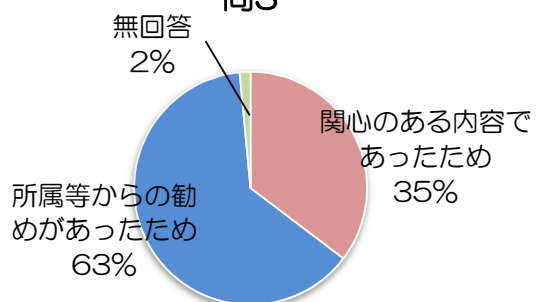


問3 本日のシンポジウムへ参加したきっかけについて

関心のある内容であったため	24人
所属等からの勧めがあったため	43人
無回答	1人

すでに、ボランティア等の取組や各種  
団体に所属している方が中心となり、  
ご出席をいただきました。

問3

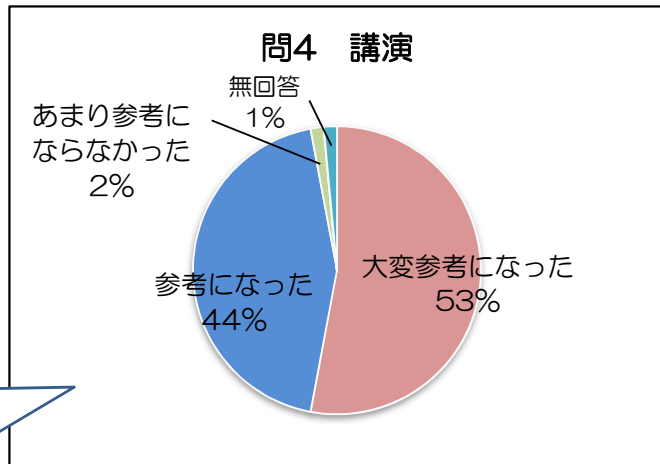


## 問4 本日のシンポジウムについて

### 「講演」

大変参考になった	36人
参考になった	30人
あまり参考にならなかった	1人
参考にならなかった	0人
無回答	1人

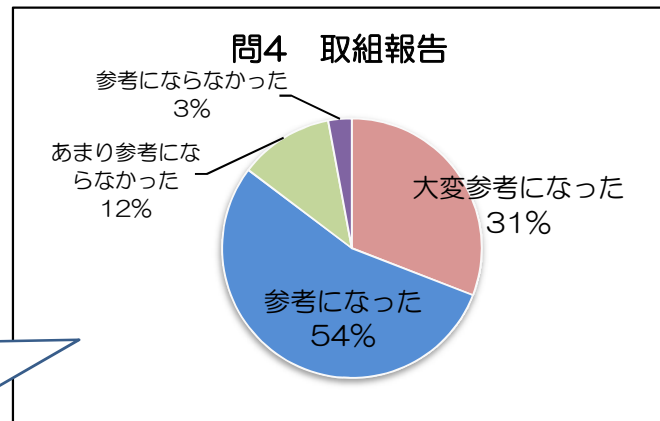
講演については、回答者の9割近くから肯定的な感想をいただきました。「地域とのつながり」、「備え」の大切さは初めての方にも理解しやすい内容だったと思います。



### 「生活支援コーディネーターからの取組報告」

大変参考になった	21人
参考になった	37人
あまり参考にならなかった	8人
参考にならなかった	2人

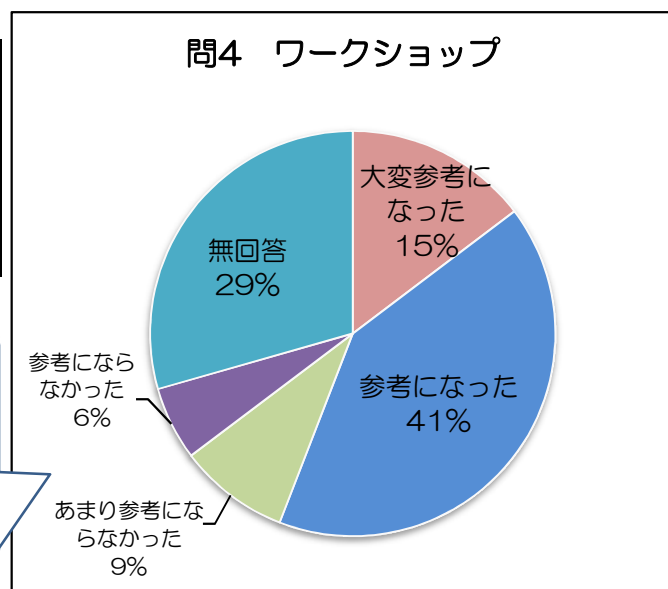
取組報告についても講演とほぼ同様の結果となりました。



### 「ワークショップ」

大変参考になった	10人
参考になった	28人
あまり参考にならなかった	6人
参考にならなかった	4人
無回答	20人

ワークショップは、時間の都合上ほとんど、行うことができなかつたため、無回答も多くなりました。時間配分は今後の課題となりましたが、短時間でも積極的に取り組んでいただいた参加者が多く、また「ワークショップをもっと行いたかった」とのご意見もいただけた点は非常に良かったと思っています。



## 「全体を通してのご意見・ご感想」

講演について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演の内容、講師の先生のお人柄、すばらしかったし、もっと聞きたい位でした。</li> <li>・佐塚先生の講演が大変参考になりました。</li> <li>・少子高齢化が進み、改めて「つながり」と「備え」が難しくなる事を実感した。</li> <li>・今は介護が必要なくとも身体が介助を必要となった時の為に、今から考えておかなくてはならないという事に気付かされました。ありがとうございました。</li> <li>・集いの場を作る事と並行し、先生の講義にもあったような「仕事」をつくると良いのではないかと？例えば農作物のジャムを作る。児童見守り、警護など。民間では不採算なことにも挑んだら相互にメリットがあるのではないかと？</li> <li>・講演では、新たな面も気づかされた。己の将来像など。 など</li> </ul>
取組報告について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区の取組がよく分かった。</li> <li>・包括支援の方々に細部にわたり支援していただいて感謝しています。包括の取組とともに私も身丈に合った活動を進めてゆきたいと思っています。</li> <li>・発表内容を絞っても良かった。</li> </ul>
会全体について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・このシンポジウム対象（類型）目的は何か、あまり枠を広げてしまうとぼやけてしまう。</li> <li>・各講演、取組報告等、全体の時間配分と時間管理をもっと考えてほしい。</li> <li>・グループワークの時間がもっとほしかった。</li> <li>・このようなシンポジウムを含む会議が、継続的、体系的に開催してほしい。</li> <li>・皆さま大変覇気があり、すばらしいと感じました。</li> <li>・高齢社会の現況は従前より示されており理解しているつもりだが人口増、教育に対する施策を聞きたかった。</li> <li>・地域についての緊急課題であり参考になった。</li> <li>・自分自身を大切に周りの人とも仲良くしたい。</li> <li>・参考になって大切な事と思うが現実行動が難しい。</li> <li>・今までの講演だけでなく、考え、意見交換できる場があつてとても良かった。</li> <li>・市全体のこと良く分かった。</li> <li>・これからも頑張つて（ほどほどに）進めて行きたいと思つています。 など</li> </ul>

## 問5 「地域とのつながり」について今の気持ちをお聞かせください。

積極的につながりを築いていきたい	19人
自身のできることから無理なく、つながりを築いていきたい	39人
すぐには難しいが検討していきたい	4人
気持はあるが難しい	1人
無回答	5人

現状にて、各種団体に所属している方が多かったこともあり、「地域とのつながり」構築に向けて、取り組んでいきたいという思いを持った方8割以上という結果でした。一般市民にも広く、「つながり」と「備え」の大切さを認識してもらえかが今後の課題です。

